



2

1

【写真1】サーモンピンクのやさしい色合いが印象的な戸建て住宅。規則的な配置の窓と、切妻の屋根でシンメトリーなデザインとなっており、目にする人の脳に、安定感や安心感といったイメージを与えます。【写真2】曲線で構成された外壁が柔らかさを演出している住宅。周辺の木々と外壁のクリーム色が明るいイメージを与えています。えんじ色の屋根瓦が、外観イメージを引き締めています。【写真3】明るめのアイボリーカラーで統一された外壁。門扉のアイロンの重厚なイメージと、すぐ奥の半円型の外壁の柔らかいイメージがちょうど良いバランスで構成されています。明るい外壁の家は少し寂しいイメージになる場合があるので、植栽やガーデニングで色を追加してあげると良いでしょう。【写真4】太陽の光で照らされると、とても綺麗な発色をする外壁の住宅。これくらい明るい外壁ですと、曇りや雨の日でもそこまで暗いイメージにはなりにくいです。アプローチの階段にもレンガを使用して、暖かさを感じさせるデザインとなっています。



4

3

# Feng-Shui Gallery

special edition vol.32

～風水デザインが空間にもたらす影響を、スペースごとに考える～

## 『外観 vol.3』



【大写真】ビルトインガレージの木目シャッターで高級感をもたせた住居。左右対称の窓や外壁のモールのデザインが安定感をもたせています。

整った外観は、周辺環境にも良い影響を及ぼします。  
色や形、外灯のライトアップなどで、見る人が心地良さをを感じる外観に。

街を歩いていると、明るくて安心感のある地域と、暗くて不安を感じる地域があります。単純に外灯がなくて暗いといった場合もありますが、建っている家のデザインによることも多いです。

落ち着きや温もりを感じさせる色の外壁や、曲線で構成された扉や外壁、左右対称の窓配置で構成された外観の家は、見る人に安心感を与えます。そのような家があるだけで、その周辺環境が一変します。その家に住んでいる人はもちろんのこと、たまに前を通り過ぎる人も、良いイメージが潜在的に刷り込まれていくのです。そうすると、その人々の感情が良い気となって、その家に流れ込んでくるのです。

大切なのは、心地良さです。植栽の緑や花の色にマッチした温もりのある外壁色や自然素材の仕上げ材が、心地良さを演出します。

目立つ色や個性的なデザインでも人の目を引きつけることはできませんが、そのエネルギーは必ずしも良いエネルギーだけとは限りません。

自宅が周辺環境にも影響を与えているという意識をもつと、住居を整った状態に保つ意識が芽生え、メリハリのある生活を送ることができるようでしょう。